

しがの(農) × (福) 通信

令和元年(2019年)7月第4号
発行者:滋賀県農政水産部農政課

今回は、昨年から今年にかけて湖南地域でスタートした2つの新しい形の農福連携の取組について、ご紹介します。

取組事例紹介①

かんおんじ 観音寺自治会 × (福) 社会福祉法人 パレット・ミル

栗東市観音寺地区の「観音寺自治会」と「社会福祉法人パレット・ミル」の連携の取組を紹介します。

○ 観音寺地区とは

観音寺地区は栗東市の中心部から約7km、金勝アルプスに位置し、周囲を山に囲まれた中山間地域にあり、集落から望む棚田の景観と民家の風情ある屋並みが魅力の静かな山間の集落に、14世帯が暮らしています。パレット・ミルは集落の入口に位置し、約80名の利用者の方が自立を目指して働いておられます。



○ 連携のきっかけ

平成29年(2017年)10月に、観音寺自治会から、「人手不足で手が回らなくなってきた農地と一緒に守ってほしい」との依頼を受け、パレット・ミルが集落の農家から農地を借り受け、水稻やんにく等を栽培し、協働で農業に取り組んでおられます。定植や収穫の農作業だけでなく、日々の田んぼの水管理や農道の草刈りも協働で行っています。月1回「天水会」という会議を開催し、次は何を植えるかなど、作業内容・日程を毎回相談しながら進めています。

連携を始めるまでは、年2回の集落内の道路脇の草刈りと夏祭りへの出店のみのつながりだったのですが、毎月顔を合わせるようになったことで、地元の大野神社で行われる祭りの神輿の担ぎ手に参加したり、集落の方とのバーベキュー大会を開催するなど、中山間過疎地の活性化の一助になっています。

○ 農作業の様子

取材当日は、集落の方4名、利用者4名、スタッフ2名がにんじくの収穫・調製作業に取り組まれていました。利用者が集落の方に調整作業について質問しながら作業に取り組んでおられたり、作業中や休憩時間も集落の方と利用者が気軽に会話されるなど、とても良い雰囲気で作業されている様子が印象的でした。



また、パレット・ミルでは、施設開園当初の23年前からブルーベリーの栽培に取り組み、現在は約1トン以上の収穫があります。このブルーベリー園の草刈りも集落の方と協働で行っています。利用者の方が園で草刈り機やチェーンソーの使い方や安全対策まで習得することによって、外部の草刈りの仕事を請け負うことができるようになり、大きな収入源になっています。



○ 今後の取組

パレット・ミルでは、今後も収益をあげて利用者の工賃に反映していくため、新しい取組にも積極的にチャレンジされています。その取組の一つに、山に囲まれた地の利を活かした「高麗にんじん」の栽培があります。集落の方の山をお借りして、水はけや日当たり等のアドバイスを受けながら、試験的に栽培に取り組まれています。

● 副所長 佐藤 博志さんのお話

- ☺ 稲作はもちろん農業については素人なので、集落の方になんでも教えてもらいながら一緒に取り組んでいます。小さな集落なので農作業を始めると「ここはまだやらなくていいよ」とか「こうするんやで」と集落の方が教えてくれます。
- ☺ 私たちはこの地域にお世話になって長年やってきました。この素晴らしい棚田の景色を一緒に守っていかなければならないという使命感を持って農業に取り組んでいます。

事業紹介～「しがのふるさと支え合いプロジェクト」～

観音寺自治会とパレット・ミルでは、県の平成30年の「しがのふるさと支え合いプロジェクト」を活用し、地域活性化に向けた協定を締結され、農作業等の協働活動を実施しておられます。

「しがのふるさと支え合いプロジェクト」とは、中山間地域の活性化を目的に、地域の集落等と企業や大学、NPO法人等の皆さんが協働し、農作業や棚田の保全活動、都市農村交流活動などを行っていただく取組です。

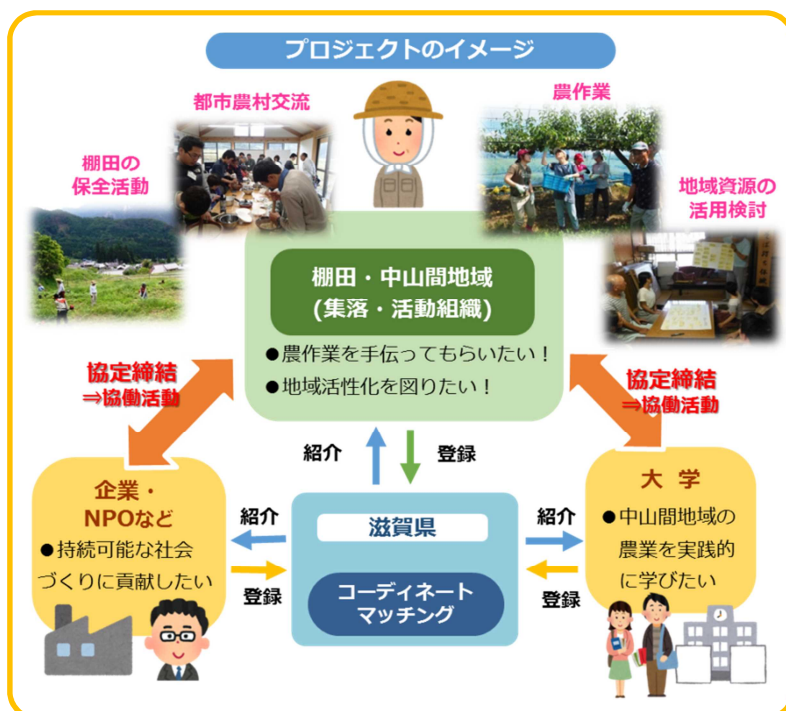
県では、協働活動のコーディネーターや、相手先とのマッチング、協定を締結し協働活動を行う団体への支援を行っています。

事業要件等詳しくは県HPをご覧ください。

【問合せ先】

滋賀県農政水産部農村振興課
地域資源活用推進室
TEL:077-528-3963

詳しくはこちら



取組事例紹介②

農 農家・JA草津市 × 福 近隣の障害者サービス事業所

草津市内の3農家とJA草津市、近隣の3福祉事業所の連携によるタマネギ栽培の取組を紹介します。

JA草津市の育苗ハウスで、「加工用タマネギ」の選別・調製作業に、今年の6月下旬から7月末にかけて、近隣の3事業所（縁活おもや・第2むつみ園・もりやま作業所）がローテーションを組んで週4日、午前と午後に約2時間ずつに分けて作業に取り組まれています。

農家ではタマネギ生産は昨年から取り組まれたそうですが、昨年はほとんどの作業を個人の農家がしており、手間のかかる調製作業は、徹夜作業となるなど、とても大変な思いをされたそうです。今年は、育苗～収穫は農家、乾燥はJA草津市（場所の貸し出し）、選別・調製作業は福祉事業所と分担して取り組まれています。

作業場には様々な工夫が見られ、たとえば、タマネギを穴にはめるだけで選別ができる農家さんお手製の選別台を利用したり、利用者の方が怪我をされないよう、はさみの先端を削るなどの工夫がしてありました。

また、暑い時期のハウス内での作業となるため、ハウスに寒冷紗を掛け日差しを遮り、大型扇風機2台をフル稼働するなど、快適な作業環境づくりを心掛けておられます。

作業の委託契約は出来高制の単価契約で、JA草津市と各福祉事業所が請負契約を締結されています。

利用者さんは、毎日の作業の開始時と終了時にJA草津市の事務所に立ち寄って元気に挨拶をされ、終了時には今日の出来高を利用者さん自ら記入し、報告をされています。

この取組は、農家・JA草津市・福祉事業所の役割分担を明確化したことで、複数の農家と福祉事業所が連携することにより、タマネギの効率的な生産・販売体制の確立を目指した新しい取組として、注目されています。

～取材後記～

今回、県庁農政課の職員2名も福祉事業所の利用者の方と一緒に1日タマネギの調製作業を体験させていただきました。梅雨入り直前の日差しの強い日でしたが、扇風機のおかげで快適に作業できました。作業は単調ですが、1箱20kgもあるタマネギの箱を運ばなければならないなど、体力と集中力が必要な作業に感じました。利用者さんの作業スピードはそれぞれでしたが、作業に慣れておられる利用者さんの作業の速さにはとても驚かされました！



「農福連携事例集」の発行

農福連携の取組の参考にしていただくため、県内で取り組まれている事例や様々な支援策等を取りまとめた事例集を平成31年3月に発行しました。

県HPに掲載しています。冊子を希望される方は、必要に応じ郵送にて送付させていただきますので、県農政課まで御問い合わせください。



[農福連携 | 滋賀県ホームページ](#) (滋賀県HPへリンク)

URL: <http://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/shigotosangyou/nougyou/seisangizyutsu/304789.html>



「しがの農×福ネットワーク」を立ち上げます

県では、農業・農村に活気があり、障害のある人もない人もともに働きながらいきいきと地域で暮らし、活動できる共生社会を目指し、「しがの農×福」ネットワークを立ち上げます。

「農福連携」に関心のある個人、グループ、民間団体、企業、大学、研究機関、行政機関などが、それぞれが持つ農福連携に関する情報の発信や啓発、意見交換、参加者どうしの農福連携の取組の支援などを行うことにより、滋賀の農福連携の取組を推進するネットワークです。

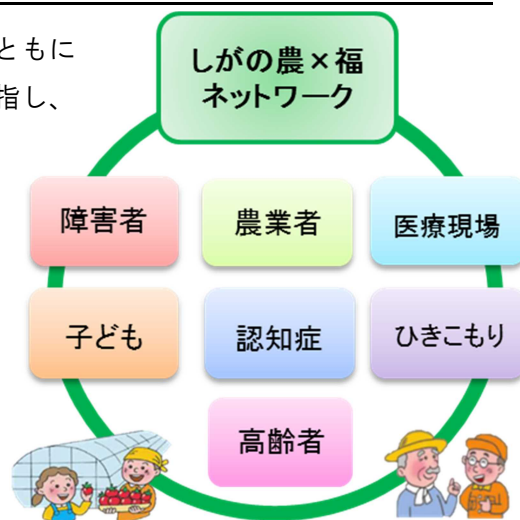
御賛同いただける個人・団体を広く募集しています！

詳細は県HP掲載のチラシを御確認ください。

御参加いただける場合は、参加申込書に必要事項を記入いただき、E-mail、FAXまたは郵送にて農政課まで送付ください。

[「しがの農×福ネットワーク」 | 滋賀県ホームページ](#) (滋賀県HPへリンク)

URL: <http://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/koho/e-shinbun/event/305724.html>



問い合わせ先一覧

農福連携全般に関すること	滋賀県農政水産部農政課	TEL:077-528-3812
農業技術に関すること	滋賀県農政水産部農業経営課	TEL:077-528-3845
障害福祉の制度に関すること	滋賀県健康医療福祉部障害福祉課	TEL:077-528-3542
障害者雇用に関すること	滋賀県商工観光労働部労働雇用政策課	TEL:077-528-3758
農作業受委託のマッチングに関すること	NPO 法人滋賀県社会就労事業振興センター	TEL:077-566-8266
施設整備等の補助金に関すること	近畿農政局農村振興部農村計画課	TEL:075-414-9051